

経営比較分析表（令和3年度決算）

石川県宝達志水町 町立宝達志水病院

法適用区分	業種名・事業名	病院区分	類似区分	管理者の情報
当然財務	病院事業	一般病院	50床以上～100床未満	非設置
経営形態	診療科数	DPC対象病院	特殊診療機能 ※1	指定病院の状況 ※2
直営	7	-	ド訓	救
人口（人）	建物面積（㎡）	不採算地区病院	不採算地区中核病院	看護配置
12,541	6,097	第2種該当	-	10：1

※1 ド…人間ドック 透…人工透析 I…ICU・CCU 未…NICU・未熟児室 訓…運動機能訓練室 ガ…ガン（放射線）診療

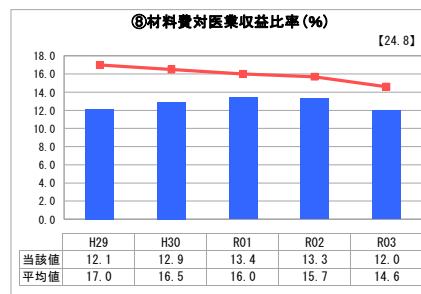
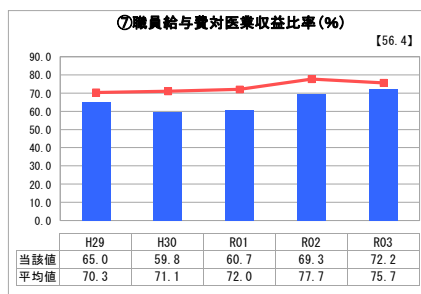
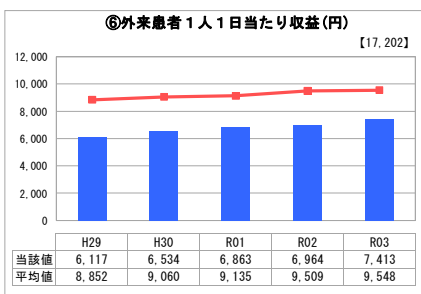
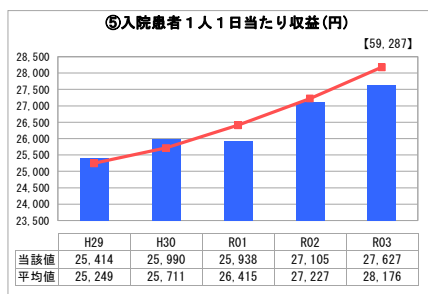
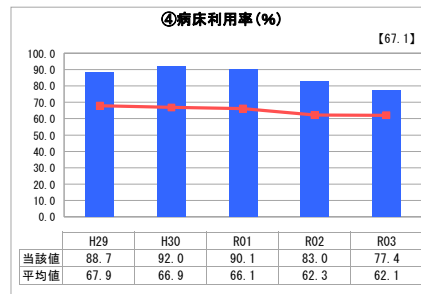
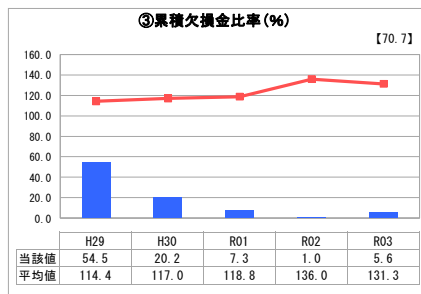
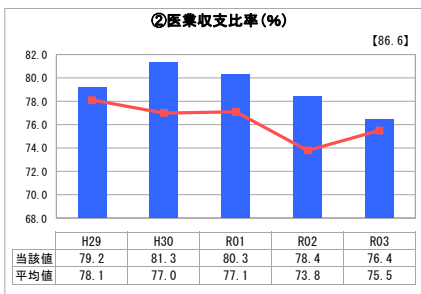
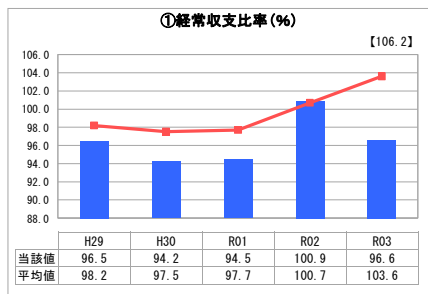
※2 救…救急告示病院 臨…臨床研修病院 が…がん診療連携拠点病院 感…感染症指定医療機関 へ…へき地医療拠点病院 災…災害拠点病院 地…地域医療支援病院 特…特定機能病院 輪…病院群輪番制病院

許可病床（一般）	許可病床（療養）	許可病床（結核）
43	27	-
許可病床（精神）	許可病床（感染症）	許可病床（合計）
-	-	70
最大使用病床（一般）	最大使用病床（療養）	最大使用病床（一般+療養）
43	27	70

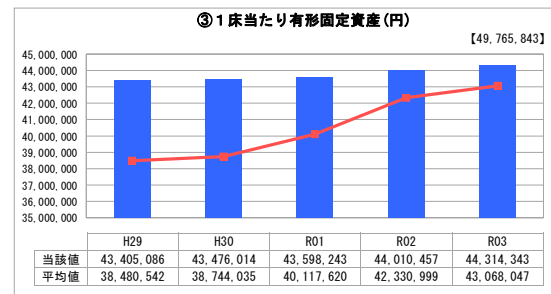
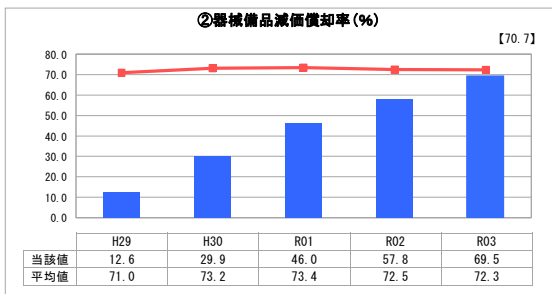
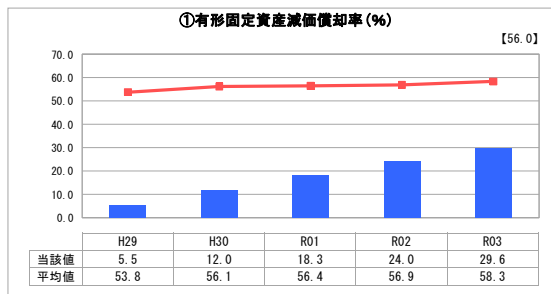
グラフ凡例

- 当該病院値（当該値）
- 類似病院平均値（平均値）
- 【】 令和3年度全国平均

1. 経営の健全性・効率性



2. 老朽化の状況



公立病院改革に係る主な取組（直近の実施時期）

再編・ネットワーク化	地方独立行政法人化	指定管理者制度導入
-	-	-
年度	年度	年度

I 地域において担っている役割

国保直診病院である町立宝達志水病院は、地域に密着した病院として地域住民の健康と医療の確保のために果たすべき役割を継続して提供することが求められている。特に医療・保健・福祉（介護）の連携については、体制を強化し「地域包括医療・ケア」の更なる構築を図る必要がある。また、町の保健部門と連携して医療費の抑制策にも取り組むものとし、特定健康診査・特定保健指導事業を積極的に実施するものとする。

また、昨今のコロナ禍においても地域の中核病院として発熱外来を開設しコロナ疑い患者を積極的に受入れ、ワクチン接種についても積極的に機会を設けている。

II 分析欄

1. 経営の健全性・効率性について

町立宝達志水病院は平成29年5月に開院し当初の見込みとしては、R5年度以降は黒字化を達成できる見込みであった。R2年度は国・県からのコロナ対策関連の補助金により黒字経営となったが、コロナ禍で入院・外来患者数は減少したままであり、医業収益回復の見込みは立っていない。

2. 老朽化の状況について

平成29年5月の町立宝達志水病院の開院に際し、必要な医療機器等を更新、新規購入等を行い医療体制の充実を図った。開院から5年が経過し備品の減価償却率は他病院と変わらない数値となったので、これからは備品の更新が必要になると思われる。建物・設備については、現状では更新は不要である。

全体総括

昨年度に引き続き、経営状況はコロナ禍の影響で予算を許さない状況である。また、光熱費等の増額が著しく経営を圧迫していることや備品の更新時期に入っていくことから、更なる経営効率化、経営形態の見直しなどの改革を積極的に実施し、収益の増大化を図っていく必要がある。

※「類似病院平均値（平均値）」については、病院区分及び類似区分に基づき算出している。